

令和8年3月12日  
第6回常任委員会決定



第84回 国民スポーツ大会



第29回 全国障害者スポーツ大会

# 式典基本構想



自分を**超**えろ、**神**話をつくれ

島根 **かみあり**

国スポ・全スポ

2030

第84回国民スポーツ大会

第29回全国障害者スポーツ大会



島根県観光キャラクター「しまねっこ」

令和8年3月12日

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会  
島根県準備委員会



## 目次

---

1. 島根かみあり国スポ・全スポの概要 .....	1
2. 式典の概要 .....	2
3. 総合開会式・開会式 .....	3
4. 総合閉会式・閉会式 .....	4
5. 各競技会場の表彰式 .....	5
6. 今後のスケジュール .....	6
参考資料 .....	7



1982年（昭和57年）開催 第37回国民体育大会（くにびき国体）総合開会式の様子

## 1. 島根かみあり国スポ・全スポの概要

### (1) 第84回国民スポーツ大会（島根かみあり国スポ）

- 開催予定期日 ※令和9年(2027)年度に決定  
2030年(令和12年)9月中旬～10月中旬
- 総合開・閉会式会場  
島根県立浜山公園陸上競技場
- 実施競技  
正式競技：37競技      特別競技：1競技      公開競技：7競技  
デモンストラレーションスポーツ：20競技程度（今後決定）

### (2) 第29回全国障害者スポーツ大会（島根かみあり全スポ）

- 開催予定期日 ※令和9年(2027)年度に決定  
国民スポーツ大会本大会の直後に原則として3日間
- 開・閉会式会場  
島根県立浜山公園陸上競技場
- 実施競技  
正式競技：14競技      オープン競技：未定（今後公募予定）

### (3) 大会の愛称

## 島根かみあり国スポ・全スポ

旧暦10月は一般的に「神無月」と呼ばれますが、島根では、全国の八百万の神様が島根に集うことから、日本で唯一「神在月（かみありづき）」と呼びます。国スポ・全スポも全国から選手が集結して開かれる大会であり、公募によりこの愛称が選定されました。

### (4) スローガン

## 自分を超えろ、神話をつくれ

自らの限界への挑戦とその先にある自己の人としての成長、そして、その姿が次世代の子どもたちへ夢や希望として引き継がれていくことへの思いが込められています。

### (5) マスコットキャラクター



島根県観光キャラクター「しまねっこ」

2010年に公募によって誕生した島根県観光協会のマスコットキャラクター「しまねっこ」。頭に大社造の帽子をかぶり、首にはしめ縄のマフラーを巻いています。可愛らしく誰もが親しみやすいキャラクターで大会カラーのユニフォームをまとい、様々な競技に挑戦。大会を盛り上げます。

## 2. 式典の概要

式典は、両大会の開・閉会式、各競技会の表彰式、炬火イベントで構成します。

「国民スポーツ大会開催基準要項」、「同規則」及び「全国障害者スポーツ大会開催基準要綱」並びに「第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会開催基本方針」及び「同基本構想」に定められた内容を踏まえ、両大会の共通のスローガン「自分を超えろ、神話をつくれ」のもと、「島根かみあり国スポ・全スポ」にふさわしい式典とします。

### 【式典基本理念】

- ① より多くの県民が参加し、スポーツを「する、みる、ささえる」、さらには「しる、つながる、はぐくむ」の観点から、共感し体感できる式典とする。
- ② 悠久の歴史や豊かな自然、多彩な文化・芸術など、島根の魅力を全国に発信し、来県者をおもてなしの心で迎えるとともに、参加者の記憶に残る式典とする。
- ③ アスリートファーストの視点に立ち、簡素化や効率化を図りながらも、参加者や環境への配慮などに創意工夫を重ねた、島根らしいコンパクトな式典とする。



<b>1</b> ベーシックかつシンプル	<b>2</b> アスリートファースト
県民が主体的に創り上げる 島根らしさが詰まったコンパクトな式典	「島根の式典良かったね！」と 各選手団から言われる式典
<b>3</b> 様々な観点から感じる 「スポーツ」	<b>4</b> 「島根」を記憶に残す
パフォーマンスや展示などで 「スポーツの祭典」を表現する式典	オール島根での魅力発信による 「島根ファン」づくり



### 3. 総合開会式・開会式

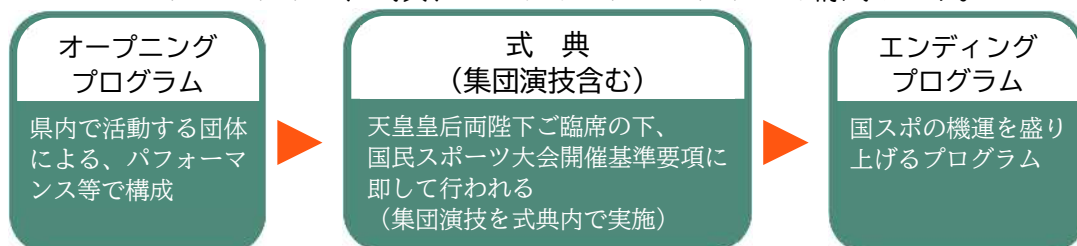
#### (1) 基本的な考え方(国スポ・全スポ共通)

自分に挑戦する選手たちへ「オール島根」でエールを送り、国スポ・全スポ開幕への期待感と感動を創出するとともに、心からのおもてなしで来県者を迎える内容とします。

#### (2) 構成及び次第

##### ① 総合開会式（島根かみあり国スポ）

- オープニングプログラム、式典、エンディングプログラムで構成します。



- 次第の順序、記述については、今後の計画により変更する場合があります。

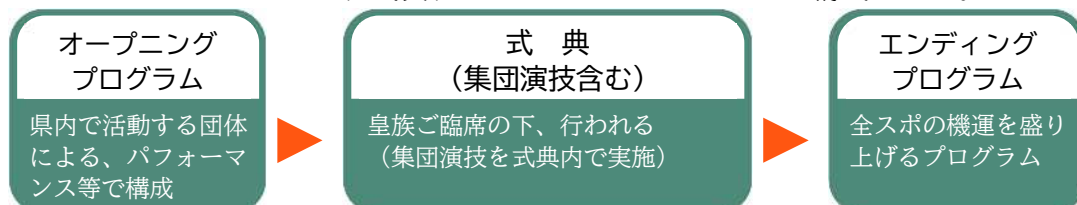
##### 次第（総合開会式における式典の流れ）

- |                                 |                |
|---------------------------------|----------------|
| 1. 開式通告                         | 7. 天皇杯・皇后杯 返還  |
| 2. 役員・選手団 入場                    | 8. 大会会長 あいさつ   |
| 3. 開会宣言（島根県知事）                  | 9. 文部科学大臣 あいさつ |
| 4. 国旗 掲揚                        | 10. 天皇陛下お言葉    |
| 5. 大会旗・日本スポーツ協会旗<br>・実施競技団体旗 掲揚 | 11. 炬火 入場・点火   |
| 6. 島根県旗・参加都道府県旗<br>・会場地旗 掲揚     | 12. 選手代表宣誓     |
|                                 | 13. 閉式通告       |

※次第については、公益財団法人日本スポーツ協会と協議のうえ、正式に決定します。

##### ② 開会式（島根かみあり全スポ）

- オープニングプログラム、式典、エンディングプログラムで構成します。



- 次第の順序、記述については、今後の計画により変更する場合があります。

##### 次第（開会式における式典の流れ）

- |                   |                |
|-------------------|----------------|
| 1. 開式通告           | 6. 文部科学大臣 あいさつ |
| 2. 役員・選手団 入場      | 7. 皇族お言葉       |
| 3. 開会宣言・大会会長 あいさつ | 8. 炬火 入場・点火    |
| 4. 国旗 掲揚          | 9. 選手代表宣誓      |
| 5. 大会旗・島根県旗 掲揚    | 10. 閉式通告       |

## 4. 総合閉会式・閉会式

### (1) 基本的な考え方(国スポ・全スポ共通)

数々の熱戦を繰り広げた選手たちの健闘を称えるとともに、大会を支えてくれたすべての人への感謝の気持ちを表現し、後催大会へとつなげていく内容とします。

### (2) 構成及び式典

#### ① 総合閉会式（島根かみあり国スポ）

- オープニングプログラム、式典で構成します。



- 次第の順序、記述については、今後の計画により変更する場合があります。

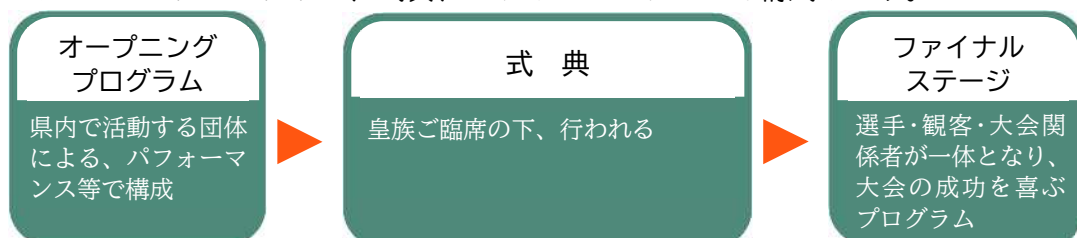
#### 次第（総合閉会式における式典の流れ）

- |                             |                                 |
|-----------------------------|---------------------------------|
| 1. 開式通告                     | 9. 大会旗・日本スポーツ協会旗<br>・実施競技団体旗 降納 |
| 2. 役員・選手団 入場                | 10. 国旗 降納                       |
| 3. 成績発表                     | 11. 炬火 分火・納火                    |
| 4. 表彰状 授与                   | 12. 国スポ旗 引継                     |
| 5. 天皇杯・皇后杯 授与               | 13. 奈良県旗 掲揚                     |
| 6. 大会会長 あいさつ                | 14. 閉会宣言（島根県知事）                 |
| 7. スポーツ庁長官 あいさつ             | 15. 閉式通告                        |
| 8. 島根県旗・参加都道府県旗<br>・会場地旗 降納 |                                 |

※次第については、公益財団法人日本スポーツ協会と協議のうえ、正式に決定します。

#### ② 閉会式（島根かみあり全スポ）

- オープニングプログラム、式典、ファイナルステージで構成します。



- 次第の順序、記述については、今後の計画により変更する場合があります。

#### 次第（開会式における式典の流れ）

- |                 |                |
|-----------------|----------------|
| 1. 開式通告         | 6. 国旗 降納       |
| 2. 大会会長 あいさつ    | 7. 大会旗 引継      |
| 3. スポーツ庁長官 あいさつ | 8. 炬火 納火       |
| 4. 皇族 お言葉       | 9. 閉会宣言（島根県知事） |
| 5. 大会旗・島根県旗 降納  | 10. 閉式通告       |

## 5. 各競技会の表彰式

---

### (1) 基本的な考え方(国スポ・全スポ共通)

数々の熱戦を繰り広げた選手たちの健闘を称えるとともに、島根らしさや各市町村の特色を生かした内容とします。

### (2) 実施方法等

- 各競技会の表彰式は、会場地市町村が競技団体と協議のうえ、実施します。

【国民スポーツ大会開催基準要項細則】(抜粋)

#### 9 本則第 20 項第 5 項 (各競技会表彰式の要領)

各競技会の表彰式は、できるだけ簡素なものとし、概ね次のとおりとする。

- ・成績発表
- ・表彰状 授与
- ・大会会長 トロフィー授与
- ・競技会会長 閉会のあいさつ
- ・会場地代表 歓送のことば
- ・国旗 降納
- ・大会旗、実施競技団体旗、会場地市町村旗 降納



## 6. 今後のスケジュール

	運営内容	令和8～9年 (開催4～3年前)	令和10年 (開催2年前)	令和11年 (開催1年前)	令和12年 (開催年)	
全体計画	・各種計画	式典基本計画	式典実施計画	式典実施要項		
式典運営	・式典運営 (競技会表彰式)	・式典全体の基本的な考え方 ・式次第検討 ・競技会表彰式要項	・全体スケジュール ・式次第決定 ・実施本部体制 ・動線計画 ・選手団参集範囲 ・放送・音響計画 ・表彰式計画	・総合練習計画 ・役員・選手団入場計画 ・アナウンサー選定 ・音響機器・映像システム整備 ・市町村との連絡調整		総合練習会・総合リハーサル
	・オープニングプログラム ・エンディングプログラム	プログラム構成検討 ・基本的な考え方 ・構成イメージ ・出演者イメージ	プログラム内容検討 ・構成内容検討 ・出演者選定 ・映像プログラム検討	出演団体決定 ・出演団体募集 ・演目・出演団体決定 ・映像制作 ・練習計画	練習	
式典音楽	・使用曲選定 ・音楽隊編成 ・練習計画	音楽隊・使用曲検討 ・基本的な考え方 ・音楽隊編成の構想 ・使用曲の構想 ・作・編曲者等選定	使用曲制作・試奏会 ・使用曲制作 ・演奏形態検討 ・服飾デザイン検討 ・楽器等整備計画	録音会 ・使用曲制作 ・演奏形態検討 ・服飾デザイン検討 ・楽器等整備計画	練習	
	・演技コンセプト ・出演団体 ・練習計画	演技展開検討 ・基本的な考え方 ・演技コンセプト検討 ・出演団体検討	振付等の制作 ・出演団体選定 ・演技構成等検討 ・振付制作 ・服飾デザイン検討	出演団体決定 ・指揮者・出演者決定 ・使用曲決定 ・楽譜制作 ・服飾・楽器整備 ・練習計画	練習	
炬火関係	・炬火演出 ・炬火用具 ・炬火台	プログラム構成検討 ・基本的な考え方 ・構成イメージ ・出演者イメージ	プログラム内容検討 ・構成内容検討 ・出演者選定 ・映像プログラム検討	出演団体決定 ・出演団体募集 ・演目・出演団体決定 ・映像制作 ・練習計画	炬火イベント実施 ・炬火台整備	

※実施内容については、今後の計画により変更する場合があります。

# 參考資料

## 国民スポーツ大会開催基準要項（式典関係抜粋）

（令和6年1月1日改定 公益財団法人日本スポーツ協会）

### 20 大会の式典

#### 【本大会】

- （1）大会の式典を行う場合は、冬季大会を含め回数を同じくする大会の総合開・閉会式として、開催県実行委員会が選定した競技会場地で行う。ただし、本大会を複数の都道府県において開催する場合は、別に協議する。
- （2）式典の所要時間は、原則として60分以内とする。
- （3）式典は、できるだけ簡素なものとして、次の項目を必ず式典中に取り入れるものとする。ただし、その他の項目については、開催県実行委員会において企画の上、日本スポーツ協会と協議して定める。

総合開会式 開会宣言  
国旗掲揚  
大会旗・日本スポーツ協会旗・実施競技団体旗掲揚  
開催県旗・参加都道府県旗・会場地旗掲揚  
天皇杯・皇后杯返還  
大会会長あいさつ  
文部科学大臣あいさつ  
天皇陛下お言葉  
炬火点火  
選手代表宣誓

総合閉会式 成績発表  
表彰状授与  
天皇杯・皇后杯授与  
大会会長あいさつ  
スポーツ庁長官あいさつ  
開催県旗・参加都道府県旗・会場地旗降納  
大会旗・日本スポーツ協会旗・実施競技団体旗降納  
国旗降納  
炬火納火  
国スポ旗引継  
次期開催県旗掲揚  
閉会宣言

- （4）総合開・閉会式時に集団演技を実施することができる。
- （5）競技会終了後の表彰式は細則第9項により実施することができる。

## 21 国スポ旗引継ぎ及び保管

- (1) 国スポ旗は、総合閉会式時に本大会開催県代表者から次回本大会開催県代表者に引き継がれる。
- (2) 前号の方法は、大会ごとの事情に応じて行う。
- (3) 本大会の開催期間を除き、国スポ旗の保管は、日本スポーツ協会が行う。

## 22 大会旗及び炬火リレー

- (1) 大会旗及び炬火リレーは、開催県内に限り実施することができる。
- (2) リレーの方法については、開催県実行委員会が企画し、実施する。

## 全国障害者スポーツ大会開催基準要綱（関係個所抜粋）

（令和4年4月1日改正 公益財団法人日本パラスポーツ協会）

### 6. 大会開催の基本方針

- （1）大会は、毎年1回開催し、各都道府県の持ち回りとする。
- （2）大会は、毎年実施される国民スポーツ大会本大会の直後を原則として、当該都道府県において3日間で開催する。
- （3）大会会期は、国民スポーツ大会本大会の開催決定にあわせて、開催3年前までに開催地主催者が中央主催者と協議して決定する。
- （4）競技別会期は、開催2年前の年度末までに開催地主催者が中央主催者と協議して決定する。
- （5）大会における競技運営は、公益財団法人日本スポーツ協会に加盟する開催地都道府県の関係競技団体及びJPSA登録競技団体等が主管する。
- （6）大会における競技施設は、原則として、国民スポーツ大会本大会の会場を使用する。

### 15. 表彰

- （1）個人競技については、各組単位で、原則として同一区分毎に1位から3位までの選手にメダルを授与する。なお、陸上競技における視覚障害選手の伴走者およびボッチャにおけるランプオペレーターについても、選手と同様にメダルを授与する。
- （2）団体競技については、優勝チームに賞状、優勝杯等、2位、3位のチームに賞状、1位から3位までの選手にメダルを授与する。

### 16. 式典

開会式及び閉会式は、できるだけ簡素なものとする。

## 第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会 開催基本方針

### 1 基本方針

第84回国民スポーツ大会及び第29回全国障害者スポーツ大会は、スポーツを通じて健康で心豊かな人と地域を創るとともに、本県が誇る自然、歴史、文化・芸術等を発信する絶好の機会であります。

天皇杯・皇后杯の獲得を目指し、全ての県民一人一人がそれぞれの力を発揮しながら一体となって取り組むことで、夢や希望、感動を生み、郷土愛や誇り、将来を担う子どもたちのふるさと意識の醸成を図ります。

### 2 実施目標

#### (1) 県民一人一人によるおもてなし

全国からの来県者をおもてなしの心でお迎えし、大会を通じて、島根県民の持つあたたかい県民性に触れてもらうことにより、島根ファンを増やし、県の魅力を高める大会とします。

#### (2) スポーツに親しむ環境づくり

大会の開催が、県民のスポーツに取り組むきっかけとなり、各地域のスポーツに触れられる環境を整備することによって、生涯を通じてスポーツに取り組む機会を増やし、地域のコミュニティの維持や発展、健康増進につなげる大会とします。

#### (3) スポーツの普及・推進による地域づくり・人づくり

地域や学校、地元企業等とも連携して、選手や指導者、スポーツを支える人材の育成や受け皿づくりに取り組み、大会開催後においても成果が継続する、地域住民に根ざした特色あるスポーツ文化の育成を通じた地域づくりや人づくりを目指す大会とします。

#### (4) 環境との共生や多様な人との協働によるコンパクトな大会運営

既存施設や隣県施設を活用するほか、リサイクル等による環境負荷の低減や維持費の削減を考慮した施設整備を行うとともに、関係団体、企業、ボランティアなど多くの方々が世代や分野を越えて協力し合い、それぞれの強みを生かした官民協働による効率的でコンパクトな大会とします。

#### (5) 島根の魅力の情報発信等による産業振興

大会の開催を通じて、島根が誇る自然、歴史、伝統芸能や伝統工芸などの文化・芸術、さらには島根ならではの食やサービスに触れてもらうことにより、開催後の来訪につなげるとともに、スポーツ関連事業における起業や事業拡大など、経済波及効果を高める大会とします。

#### (6) とともに支え合う社会の推進

障がい者が日常的にスポーツに親しむことができる環境を整え、皆でスポーツを楽しむことで人と人との絆を育み、障がい者への理解を深め、ともに支え合う社会を目指す大会とします。

## 第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会 式典基本方針

第84回国民スポーツ大会（以下「国スポ」という。）及び第29回全国障害者スポーツ大会（以下「全スポ」という。）の式典は、「国民スポーツ大会開催基準要項」、「同規則」及び「全国障害者スポーツ大会開催基準要綱」並びに「第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会開催基本方針」及び「同基本構想」を踏まえ、「自分を超えろ、神話をつくれ」のスローガンのもと、「島根かみあり国スポ・全スポ」にふさわしい式典とする。

### 1 基本理念

- (1) より多くの県民が参加し、スポーツを「する、みる、ささえる」、さらには「しる、つながる、はぐくむ」の観点から、共感し体感できる式典とする。
- (2) 悠久の歴史や豊かな自然、多彩な文化・芸術など、島根の魅力を全国に発信し、来県者をおもてなしの心で迎えるとともに、参加者の記憶に残る式典とする。
- (3) アスリートファーストの視点に立ち、簡素化や効率化を図りながらも、参加者や環境への配慮などに創意工夫を重ねた、島根らしいコンパクトな式典とする。

### 2 式典の構成

式典は、国スポ及び全スポ（以下「大会」という。）の開・閉会式、各競技会の表彰式（以下「表彰式」という。）、炬火イベントで構成する。

- (1) 大会の開・閉会式  
国スポの総合開・閉会式は、「国民スポーツ大会開催基準要項第20項」に規定する式典、役員・選手団入退場等で構成する。全スポの開・閉会式は、国スポに準じた構成とする。
- (2) 表彰式  
国スポの表彰式は、「国民スポーツ大会開催基準要項細則第9項」の規定により構成する。全スポの表彰式は、国スポに準じた構成とする。
- (3) 炬火イベント  
炬火イベントは、開催に向けた機運を高める行事及び大会の開・閉会式で構成する。

### 3 式典の企画・運営

- (1) 大会の開・閉会式  
開・閉会式は、県が企画・運営に当たる。
- (2) 表彰式  
国スポの表彰式は、県が別に定める要項に基づき、会場地市町村が関係競技団体と協議の上、企画・運営に当たる。  
全スポの表彰式は、県が会場地市町村及び競技運営主管団体と協議の上、企画し、会場地市町村及び競技運営主管団体が運営に当たる。
- (3) 炬火イベント  
炬火イベントは、別に定める要項に基づくものとする。